

フレッシュ名曲コンサート

北区第九 演奏会



指揮 出口 大地

©hiro.pberg_berlin



2024年12月7日(土)

15:00開演(14:30開場)

ほく 北とぴあ さくらホール JR京浜東北線王子駅北口
東京メトロ南北線王子駅徒歩2分

メンデルスゾーン
序曲「静かな海と楽しい航海」作品27

ベートーヴェン
交響曲第9番 ニ短調 作品125「合唱付」

全席指定(税込) S席 一般 3,000円 ほくとぴあメンバーズ 2,700円
A席 一般 2,000円 ほくとぴあメンバーズ 1,800円

※ほくとぴあメンバーズ…年会費1,500円、となたでもご入会いただけます。



松原 みなみ(ソプラノ)



丹呉 由利子(メゾソプラノ)



小堀 勇介(テノール)



黒田 祐貴(バリトン)

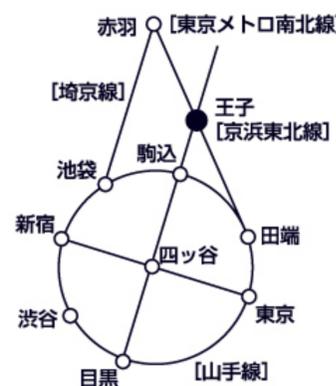
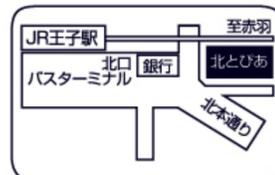
管弦楽 新日本フィルハーモニー交響楽団

合唱 北区第九合唱団

ACCESS

ほく 北とぴあ

東京都北区王子1-11-1
JR京浜東北線王子駅北口
東京メトロ南北線王子駅
下車徒歩2分



チケット取扱い

- ほくとぴあチケットオンライン(ほくチケ) <https://p-ticket.jp/kitabunka>
- 北とぴあ1階チケット売場(窓口のみ10:00~20:00)
※臨時休館日は18:00まで/全館休館日は休業
- カンフェティチケットセンター <https://www.confetti-web.com>
0120-240-540(平日10:00~18:00)

ほくチケ



※未就学児の入場はお断りしております。 ※車椅子席をご希望の方は一般発売日以降に下記お問い合わせ先にてご予約ください(数に限りがあります)。
※託児サービス(2歳以上の未就学児・有料)をご希望の方は一般発売日以降、11/29(金)までにイベント託児・マザーズ0120-788-222(平日10:00~12:00、13:00~17:00)へお申し込みください(定員に達した場合、早めに締め切る場合がございます)。

チケット発売日

10月3日(木) 10:00~

主催 (公財)北区文化振興財団 / 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館

共催 東京都北区 企画協力 東京オーケストラ事業協同組合

お問合せ (公財)北区文化振興財団 <https://www.kitabunka.or.jp>
03-5390-1221(平日9:00~17:00)

フレッシュ名曲コンサート

北区第九 演奏会

指揮

出口 大地 Daichi Deguchi



©hiro.pberg_berlin

第17回ハチャトゥリアン国際コンクール指揮部門にて日本人初の優勝。クーセヴィツキー国際指揮者コンクール最高位及びオーケストラ賞受賞。大阪府豊中市生まれ。関西学院大学、東京音楽大学指揮科にて学び、2023年ハンスアイスラー音楽大学ベルリン指揮科修士課程修了。ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団、アルメニア国立交響楽団等の指揮を経て、2022年7月、東京フィルハーモニー交響楽団定期演奏会で日本デビュー。以降、京都市響、読売日本響、仙台フィル、日本センチュリー響をはじめ日本各地のオーケストラへデビューが続いている。広上淳一、クリスティアン・エーヴァルト、パーヴォ・ヤルヴィ、ドナルド・ラニクルズ、井上道義、沼尻竜典、下野竜也各氏らの薫陶を受け、ベルリン放送交響楽団ではヴラディーミル・ユロフスキ氏のアシスタントを務めた。

公式ホームページ <https://daichideguchi.wixsite.com/daichideguchi>



ソプラノ 松原 みなみ Minami Matsubara

東京藝術大学音楽学部声楽科を経て、大学院音楽研究科修士課程(独唱)、博士後期課程(独唱)修了。博士号(音楽)を取得。ウィーン国立音楽大学オペラ科を審査員満場一致の首席(最優秀)で修了。Jan Kiepura国際声楽コンクール R.シュトラウス賞受賞。Ljuba Welitsch 国際声楽コンクール 特別賞受賞。第26回コンセル・マロニエ21第三位。第91回日本音楽コンクール声楽部門(歌曲)第一位、ならびに木下賞、畑中賞、E.ナカミチ賞受賞。オペラでは、デスビーナ役《コシファン・トゥッテ》でデビュー。以降はバミーナ《魔笛》やアンナ・ライヒ《ウィンザーの陽気な女房たち》など主要キャストとして出演。また、コンサートソリストとしては宗教音楽作品に数多く出演するほか、2023年5月26日に行われた「近藤謙 室内楽作品による個展」では《テニスンが詠った歌三篇》に日本初演を果たすなど現代音楽作品に於いても活躍の場を広げている。

Soprano



メゾソプラノ 丹呉 由利子 Yuriko Tango

昭和音楽大学卒業、同大学院修了。第47・51回日伊声楽コンクール入選。在学中、昭和音楽大学オペラ「ピア・デ・トロメイ」(日本初演)のロドリゴでデビュー。以降「ジャンニ・スキッキ」ゾイータ、「魔笛」侍女III、「フィガロの結婚」ケルビーノ及びマルチェリーナ、「カルメン」タイトルロール等に出演。日本オペラ協会には、20年「紅天女」伊賀の局、「咲く〜もう一度、生まれ変わるために〜」飯田聡子、「源氏物語」葵上で出演。藤原歌劇団には、「愛の妙薬」ジャンネット、「セビリャの理髪師」ロジーナ、「フィガロの結婚」ケルビーノ、「蝶々夫人」スズキ等に出演し、いずれも好評を得ている。その他、M・デヴィア氏の推薦による文化庁委託事業「オペラアリア・コンサート」、「メサイア」等宗教曲のソリスト、BS-TBS「日本名曲アルバム」等にも出演。上海音楽院と昭和音楽大学の交流公演「フィガロの結婚」にケルビーノで出演するなど、幅広く活躍している。昭和音楽大学非常勤講師。日本オペラ協会会員。藤原歌劇団団員。

Mezzo soprano



テノール 小堀 勇介 Yusuke Kobori

国立音楽大学声楽専攻ならびに同大学院声楽専修オペラ・コースを首席で修了。2016年、イタリアに留学。ロッシーニの世界的権威であるアルベルト・ゼッダ氏のもとで研鑽を積み、ペーザロのアカデミア・ロッシニアーナ2016、ルーネンバーグのロッシーニ・オペラ・アカデミー2016を修了。チロル祝祭歌劇場にて《アルジェのイタリア女》リンドーロでヨーロッパ・デビュー。帰国後はびわ湖ホール《連隊の娘》トニオを皮切りに、日生劇場《愛の妙薬》ネモリーノ、《セビリャの理髪師》アルマヴィーヴァ伯爵など出演を重ねている。2018年第16回東京音楽コンクール声楽部門第2位、2019年第88回日本音楽コンクール声楽部門第1位など入賞多数。2024年は藤原歌劇団創立90周年記念《ラ・チェネレントラ》ドン・ラミーロ、日生劇場《連隊の娘》トニオ、神戸文化ホール開館50周年記念事業《ファルスタッフ》フェントンなどのオペラ作品や演奏会への出演を予定している。日本ロッシーニ協会会員。武蔵野音楽大学非常勤講師。

Tenor



バリトン 黒田 祐貴 Yuki Kuroda

東京藝術大学卒業、同大学院修士課程修了後、渡伊。Chigiana 音楽院でディプロマを取得。第87回日本音楽コンクール声楽部門第2位、岩谷賞(聴衆賞)受賞。第20回東京音楽コンクール声楽部門第3位。兵庫県立芸術文化センターのオペレッタ『メリー・ウィドウ』ダニロでオペラ・オペレッタデビュー。その後も、アントネッロ主催『ジュリオ・チェザレ』アキッラ、日生劇場『セビリャの理髪師』フィガロ等で好演。また、ベートーヴェン「第九」、ヘンデル「メサイア」、バッハ「ロ短調ミサ」、ウォルトン「ベルジャザールの饗宴」などのソリストとして、日本フィル、新日本フィル、藝大フィル等と共演している。ドイツリート研究にも積極的に取り組んでおり、2023年2月より一年間、ドイツ・カールスルーエにて研鑽を積む。2021年、日本コロムビア『Opus One』レーベルより「Meine Lieder」リリース。2025年3月びわ湖ホール/阪折朗プロデュースオペラ『死の都』にてフランクで出演予定。二期会会員

Baritone

管弦楽 Orchestra 新日本フィルハーモニー交響楽団

New Japan Philharmonic

1972年、小澤征爾、山本直純の下、自主運営のオーケストラとして創立。97年、すみだトリフォニーホールを本拠地とし、日本初の本格的フランチャイズを導入。定期演奏会や特別演奏会の他、地域に根ざした演奏活動も精力的に行う。99年、小澤征爾が桂冠名誉指揮者に就任、歴代の指揮者には、初代音楽監督・小泉和裕(75~79年)、第2代音楽監督・井上道義(83~88年)、第3代音楽監督・クリスティアン・アルミンク(2003~13年)、第4代音楽監督・上岡敏之(16~21年)。ダニエル・ハーディングがMusic Partner of NJP(10~16年)、インゴ・メッツマッハーがConductor in Residence(13~15年)を務めた。新日本フィル・ワールド・ドリーム・オーケストラの音楽監督に久石譲(2004年~)、久石は新日本フィルMusic Partner(2020年~)も務める。受賞歴に三菱信託音楽奨励賞、三菱UFJ信託音楽賞、ミュージック・ペンクラブ音楽賞等。2023年4月より佐渡裕が第5代音楽監督に就任。街・ホール・オーケストラが一体となった音楽活動を行う。

●公式ウェブサイト: www.njp.or.jp ●公式X: @newjapanphil ●公式Facebook: /newjapanphil ●公式Instagram: /newjapanphil

合唱 Chorus 北区第九合唱団

北区第九演奏会は、1992年(平成4年)に北区民混声合唱団と一般公募による合唱団、北区民オーケストラの演奏で「第九を歌う会」として始まった。第2回からは全て公募になり、一般公募による「北区第九合唱団」を組織して、在京のプロオーケストラ、指揮者、ソリストを迎えて公演を開催している。コロナ禍による2年間の休止期間を経て2022年より活動を再開。合唱指導の佐野正一氏、小泉詠子氏、奥村さゆり氏、ピアノ伴奏の高木由雅氏、石田宜子氏ら実力派講師陣の指導のもと、一丸となって演奏会に挑む。

昨年の様子

©K.Miura